

親ガチャ

♪エピソード♪

日曜日、クミさん一家は、家族4人そろって夕ご飯を食べています。

クミさん : 「この間、返ってきたテストの点数が悪くて、クラスの男子が「自分は“親ガチャ”に外れたからなあ。」って、親のせいにしてたんだよ。」

レオくん(弟) : 「わかるよ。ぼくも、もっと足が速かったらなあ。」

お父さん : 「クミはどう思ったの？」

クミさん : 「それは、親のせいじゃなくて自分の努力不足でしょ！って思った。でも、子どもの親になるって、やっぱり責任が大きいのかなってちょっとこわいなとも思ったよ。」

お父さん : 「確かにね。でも、子どもは親を選んで生まれてくるわけではないから、ちょっと申し訳ない部分も感じちゃうけどね。」

お母さん : 「そうね。でも、私は「親ガチャ」って言葉を、そんなふうには思っていないのよ。」

レオくん(弟) : 「どういうこと？」

お母さん : 「私はね、クミとレオが「親ガチャ」で私を引き当ててくれて、ありがとうって思っているの。だって、私にとって、こんなにもかけがえのない存在ができたんだから。」

レオくん(弟) : 「ぼくは、お母さんとお父さんの子に生まれてきてよかったよ！」

クミさん : 「レオは足の速い両親のもとに生まれたかったんじゃないの？」

みんなの笑い声が食卓に響きました。

- ① エピソードを読んで、「親ガチャ」という言葉についてどんなことを思いましたか。

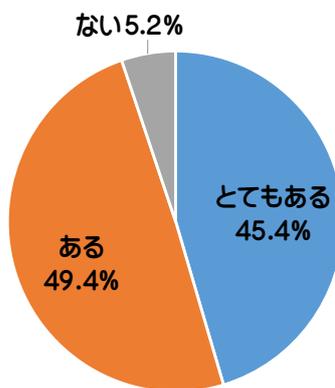
② お母さんの言葉を聞いて、クミさんとレオくんはどんな気持ちになったと思いますか。

③ 親になることについて、あなたはどのように考えますか。

資料

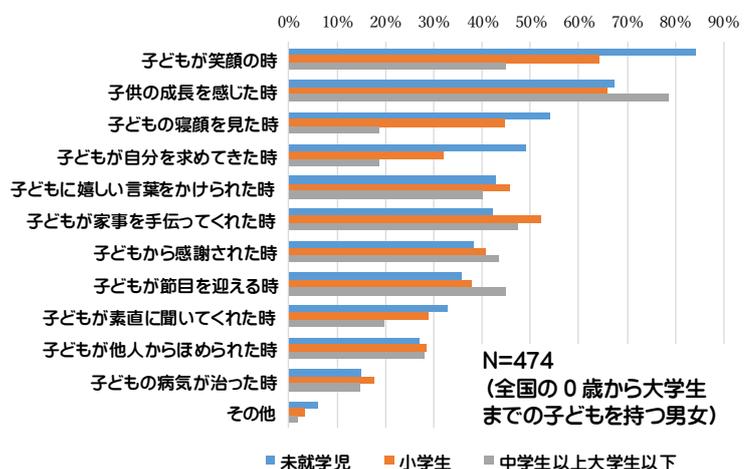
♪ 親の 9 割以上が子どもに感謝する瞬間がある！ ♪

子どもに感謝する瞬間はありますか



N=500 (全国の0歳から大学生までの子どもを持つ男女)

どういった瞬間に子どもへの感謝を感じますか (複数回答)



(「子どもにありがとうを感じる瞬間調査」株式会社スタジオアリス 2023年5月12日より)